

目が見えない・見えにくい人びとと共に

2024年(令和6年)10月15日発行

音友通信

第10号

発行：特定非営利活動法人 **ONYU 音友**

〒553-0006 大阪市福島区吉野2丁目15-1 電話 06-6690-8722

ファックス 06-6690-8723 / 携帯 080-3856-3058 / メール gh@onyu.jp



車椅子研修 手押し車を利用する利用者が増えています。車椅子を使用していたある全盲の利用者が、最近、手押し車に切り替え、「歩けるし、疲れたら座れるし」と元気に外出を楽しんでいる。写真は、9月23日(月祝)、車椅子や手押し車に関する三者研修を終えて、福島区民センターの前で。

目次

◆音友からのお知らせ ◆ONYUカレンダー	2
◆スキルアップ	3
新コーナー「視覚のお役立ち情報」で生活を楽しく！	
◆イベント案内	3
◆こんにちは（ガイドヘルパー 朽尾多佳恵）◆編集後記	4

目が見えにくい！？
困ったらお電話ください！

一緒に語り合しましょう



一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会
電話 06-6765-5600

インターネットで検索してください

🔍 大視協 だいしきょう 🔍 検索





実績記録票、 印鑑廃止、GH名前も不要

10月から、実績記録票における利用者の印鑑は不要です。その代わり、利用者確認欄に利用者苗字の代筆が必要です。

また、備考欄におけるガイドヘルパー(GH)名も記載不要です。ヘルパー名が記載されていると、その利用者が誰に依頼しているかが他のヘルパーさんに知られます。そのことを嫌う苦情に基づき、GHの署名は廃止とさせていただきます。

逆に、当日の利用時間に関しては、「何時間何分利用したか」を記入してください。利用者にも、当日の利用時間が何時間であるかをお伝えください。なお、自治体によっては算定方法が異なりますので注意が必要です。いずれにしても、利用時間の管理を意識してください。

ご不明な点などございましたら、遠慮なくお問い合わせください。よろしくお願いいたします。

資格取得、 社会保険適用相談・苦情の連絡先

9月の「音友通信 第9号」でお知らせしました通り、令和7年4月1日からGH養成研修のカリキュラムが変わります。カリキュラムの変更は、単にこれから新たにGHの資格を取得する人たちだけの問題ではないと思います。同行援護に携るGHやスタッフなどにも影響していく、と思われます。なぜなら、介護従事者の処遇改善を図るためには国は予算化しなければなりません。そのためには必

然性や根拠が必要です。根拠のひとつが資格や質の向上などであると考えられます。つまり、この厳しい社会状況において、安心して生活できるように処遇改善や社会的位置づけを確保するためには、GHやスタッフにも資格取得や質の向上が求められることとなります。

社会保険の適用や資格取得に関する相談および苦情は、下記までご連絡ください。

川越利信

電話 090-7103-9589

メール t.kawagoe75@gmail.com

または、事業所にメールや郵便等でご連絡ください。



10月22日(火) 13時30分から15時30分

三者研修会「情報提供・代筆代読」

講師 雑賀利幸(さいが としゆき)氏

〔会場〕福島区民センター 305号室

11月25日(月) 13時30分から15時30分

三者研修会「人権、拘束・虐待」

講師 雑賀利幸氏

〔会場〕福島区民センター 304号室

12月7日(土) 13時30分から15時30分

特別三者研修会

「記念日(ガイドヘルパーの日・

障害者の日・音友設立記念日)」

講師 未定

〔会場〕未定



スキルアップ

新コーナー

「視覚のお役立ち」で生活を楽しく！

新たなコーナー「視覚のお役立ち情報」を掲載して欲しいと利用者の堤義典さんから投稿がありました。それぞれ利用者が持っている情報をお互いに共有して、共感し、生活をより便利に楽しくしたい、とそんな13項目の具体案を添えての提案でした。

投稿子曰く、「これら(13項目)は、私が実際困っていたことです。日常のちょっとした情報は、意外に入って来ません。しかし、日常のちょっとした情報は利用する側にとっては、たいへん貴重な情報となります」

以下は、堤義典さんの具体案です。

- ①視覚障害者が行って楽しかった商業施設や、観光地など
 - ②視覚障害者が利用しやすい飲食店、美味しかったメニュー
 - ③爪を上手に切る方法
 - ④お札や、硬貨の認識方法
 - ⑤こんなことがスマホでできました、とか…
 - ⑥こんな便利なアプリを使っています
 - ⑦キャッシュレス決済で一番便利なものは
 - ⑧視覚障害に便利なサイトのURL
 - ⑨単独歩行で、エスカレーターの上り下りを見極める方法
 - ⑩大阪メトロの券売機で、音声だけでチャージができます、とか…
 - ⑪駅のホームドアの乗降口を知る方法
 - ⑫財布の中のカード類を区別する方法
 - ⑬ICカードの残り金額と履歴を確認する方法
- 以上です。

11月、キックオフ！

皆さん、堤義典さんの提案に賛同し、毎月、テーマを決めて、利用者同士、11月号から情報を伝え合うことを提案します。

キックオフ号の11月号のテーマは自由とします。12月号から、皆さんの希望に基づいてテーマを設定しましょう。メールや電話で事業所に投稿してください。



カラオケ同好会

10月のカラオケ同好会を下記のとおり行います。

- 日時** 10月17日(木) 14時から17時
場所 ビッグエコー野田阪神駅前店
定員 8組16名
参加費 一人2千円
 ただし付き添いは無料
 飲み物、食事代は無料

連絡先 担当：石本

電話 06-6690-8722 音友

防災セミナー

大視協主催の防災セミナーが下記の要領で実施されます。

- 日時** 11月9日(土) 14時から16時
場所 市立社会福祉センター 301号室
定員 30名 付き添い含む
参加費 無料
テーマ 連絡・通信を学ぶ
申し込み 大視協事務局へ

9月15日から10月31日まで

電話 06-6765-5600

メール koueki@daishikyo.org



枋尾多佳恵
(ガイドヘルパー)

ガイドヘルパーの枋尾多佳恵さんに、川越がお話をお伺いしました。文責は、川越にあります。

東京育ち。結婚後、ご主人と大阪に転居。何と、専業主婦！趣味は、かつては歌舞伎、宝塚。今は健康管理で、ヨガ。明るい話好きのポジティブなレディ。

ガイドヘルパーになったのは、1年前の2023年6月。ガイドヘルパーを目指すことになったきっかけは、初任者研修の時のこと。研修で、同行援護という仕事があることを知る。研修の帰路、偶然、大阪駅のホームで、視覚障害者の方と並んで電車を待つことに。その方は、出入口の真ん中に立っていて、降りて来る人達とぶつかるので、車内に案内し、ドアのポールを掴んでもらう。実は、こんなケースを4回ほど経験。そのたび、「何と声をかけ、どうしたらいいのだろう」と思い悩む。その日、ガイドヘルパーになることを決め、さっそく養成研修を受ける。まだ若葉マークなので、不安があるとか。不安の原因は、対話の問題のよう。あの人この人に関する噂話

にはついて行きにくい。ポジティブな話題の引き出しをたくさん用意しておいて、いろんな人と上手に対話したい。

努力目標は、コミュニケーション力。いろんな人とうまく対話でき、楽しく仕事ができるようになりたい。

音友へのメッセージ。シフトをもう少し早くして欲しい。ぎりぎりになってからのシフトだと、空いていた予定も埋まってしまうことがある由。



編集後記

堤義典さんからの便りは嬉しく拝見しました。本当にそうですね、実際の生活では、ちょっとした情報が大事なんですよ。11月から、ちょっとした生活情報を寄せ合いましょう。◆12月3日はGHの日。GHの仕事をライフワークにしたいと思う人が多くなるように、誇りを持ち、安心して働けて、利用者に喜んでもらえる、そんな仕事にしたいものです。そのためにも、資格の取得が大事。社会保険の適用も。(川越)

NPO法人日本福祉学習センターの
**2024年福祉講座
同行援護従業者研修**
(資格取得研修)

府内トップクラスの

格 安 受 講 料 金

受講料金(テキスト代込)

一般課程 19,000円

応用課程 14,000円

一般+応用 ~~33,000円~~ 24,500円

会場 きらり
希来里 6階研修室
近鉄「若江岩田駅」下車すぐ

一般課程	12/7(土)	9:00～17:15	応用課程	12/21(土)	9:00～15:00
	12/8(日)	9:00～17:00		1/5(日)	9:00～17:15
	12/14(土)	9:00～18:00			

お申し込み

fuku-doukou@jcom.zaq.ne.jp
または音友へ

受講希望コース名、氏名、電話番号をご記入ください

初冬
休日コース
東大阪